



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151 (代表)

担当者の所属・氏名

呼吸器内科 富島裕

【研究責任者】

聖路加国際病院 呼吸器内科 富島裕

好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の方を対象とした喘息用量の メボリズマブ（ヌーカラ）の効果に関する研究

1. 研究の対象

2004年1月～2021年1月に当院で好酸球性多発血管炎性肉芽腫症と診断された方

2. 研究の目的・方法

現在に好酸球性多発血管炎性肉芽腫症においてはメボリズマブ（商品名ヌーカラ）の保険用量は300mg/月ですが、非常に高額な薬価となります。一方で喘息に対するメボリズマブの用量は100mg/月であり、同用量でも好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に対する効果を経験することがあります。今回喘息用量のメボリズマブが好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に対して、実際にどれほど効果を発揮したかについて調査することを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年12月30日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、副腎皮質ステロイド薬とメボリズマブの治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、CTやMRI、病理検査の結果等